



平成 21 年 3 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社コロナ
代 表 者 代表取締役社長 内田 力
(コード番号 5909 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役執行役員経理部・
広報室担当兼経理部長
及川 良文
(TEL 0256-32-2111)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 31 日に公表した平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 20 年 10 月 31 日発表)	79,400	1,800	2,400	700	24.36 円
今 回 修 正 予 想 (B)	75,300	1,150	1,600	270	9.40 円
増減額(B-A)	△4,100	△650	△800	△430	—
増減率(%)	△5.2	△36.1	△33.3	△61.4	—
(ご参考)前期実績(平成 20 年 3 月期)	77,553	2,511	3,408	1,520	52.07 円

2. 修正の理由

世界的な金融・資本市場の混乱などから景気後退感が急速に強まり、個人消費が大幅に縮小する中で、エコキュートの売上は伸張したものの住宅需要の減少などによる石油給湯機の売上が伸び悩みました。また、異常暖冬の影響で 1 月以降も気温が例年より高く推移し、北日本の降雪量も特に少なかったことなどから、暖房機器の売上については、遠赤外線電気暖房機コアヒートが好調に推移したものの厳しい事業環境となり、通期の連結売上高は平成 20 年 10 月 31 日に公表した予想を下回る見通しとなりました。また、利益面につきましても、連結売上高が予想を下回ることから、公表した予想を上記のとおり修正いたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上